

Internet Explorer11にアップグレードされた場合の対応

Internet Explorer11（IE11）にアップグレードした場合、「互換表示設定」が初期化およびインターネットオプションの「詳細設定」が自動的に更新されて、本制度Webシステムにログインできなくなることが判明しました。

■行っていた必要がある設定

Internet Explorer11（IE11）にアップグレードした場合には、お手数ですが、以下の設定を行っていただきますようお願い申し上げます。

なお、お使いのパソコンのInternet Explorerのバージョンの確認方法については、1ページに掲載しておりますのでご参照ください。

※ご不明点がございましたら、以下までお問い合わせください。

設定 1	互換表示設定の追加について	．．．．．	P 2
設定 2	Internet Explorerのインターネットオプションの 設定変更について	．．．．．	P 4
設定 3	信頼済みサイトへのWebサイトの追加について	．．．．．	P 5
設定 1 ～設定 3	を行ってもログインできない場合	．．．．．	P 7

産科医療補償制度専用コールセンター

電話：0120-330-637

受付時間：午前9:00～午後5:00（土日祝日・年末年始を除く）

Internet Explorerの確認方法

- ①Internet Explorerを起動し、インターネットエクスプローラーの「ヘルプ」－「バージョン情報」をクリックしてください。



- ②下記画面の赤枠で囲んだ部分に、お使いのInternet Explorerのバージョンが表示されます。



左の画面では
「Internet Explorer 11」
と表示されています。

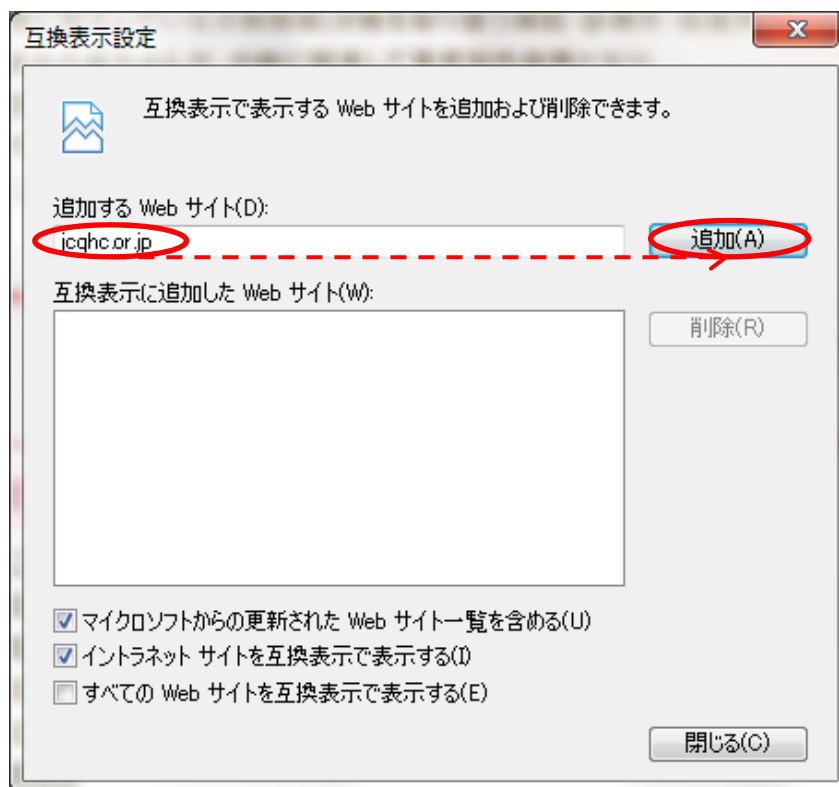
設定 1

互換表示設定の追加について

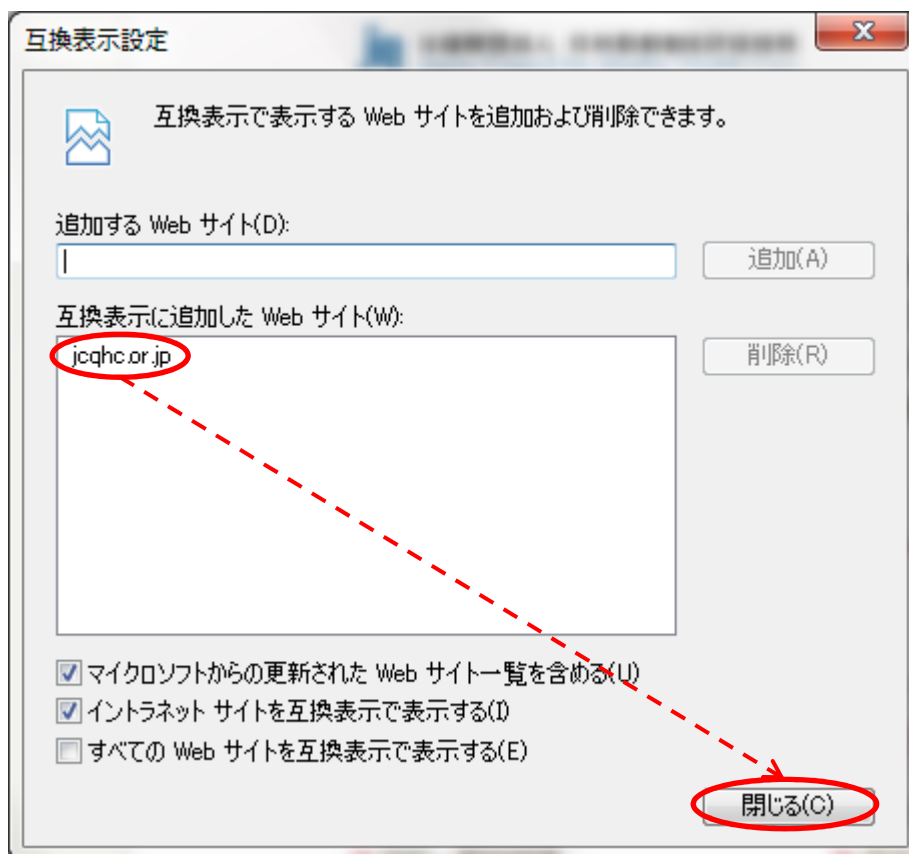
①インターネットエクスプローラーの「ツール」－「互換表示設定」をクリックしてください。



②「このWebサイトの追加」欄に“jcqh.or.jp”と入力し、「追加」をクリックしてください。



- ③「互換表示に追加したWebサイト」欄に“jqhc.or.jp”が移動したら、「閉じる」をクリックしてください。

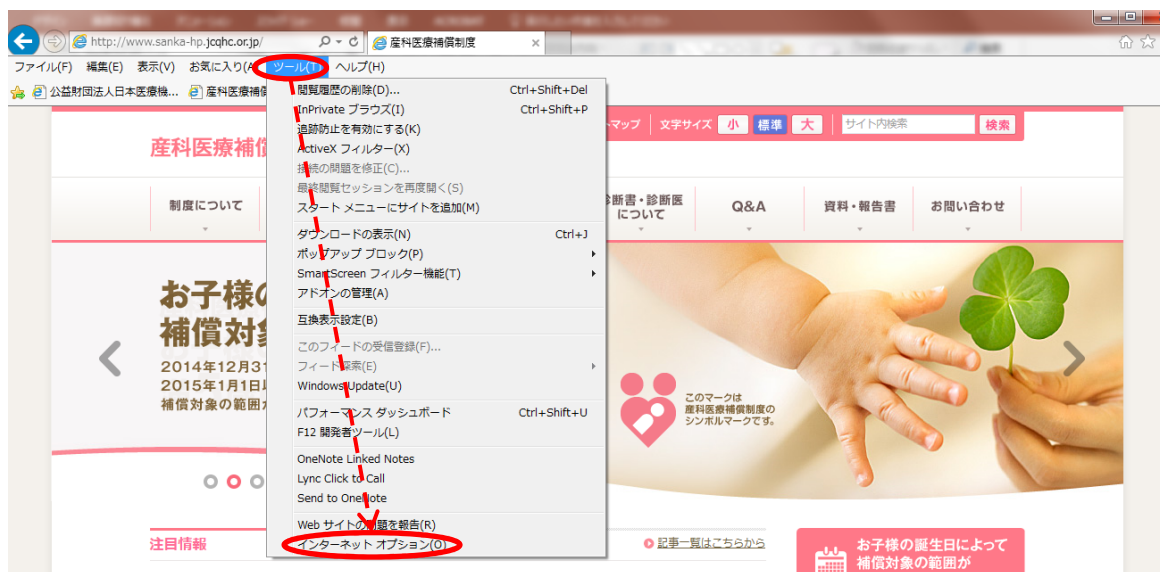


以上で設定は完了です。

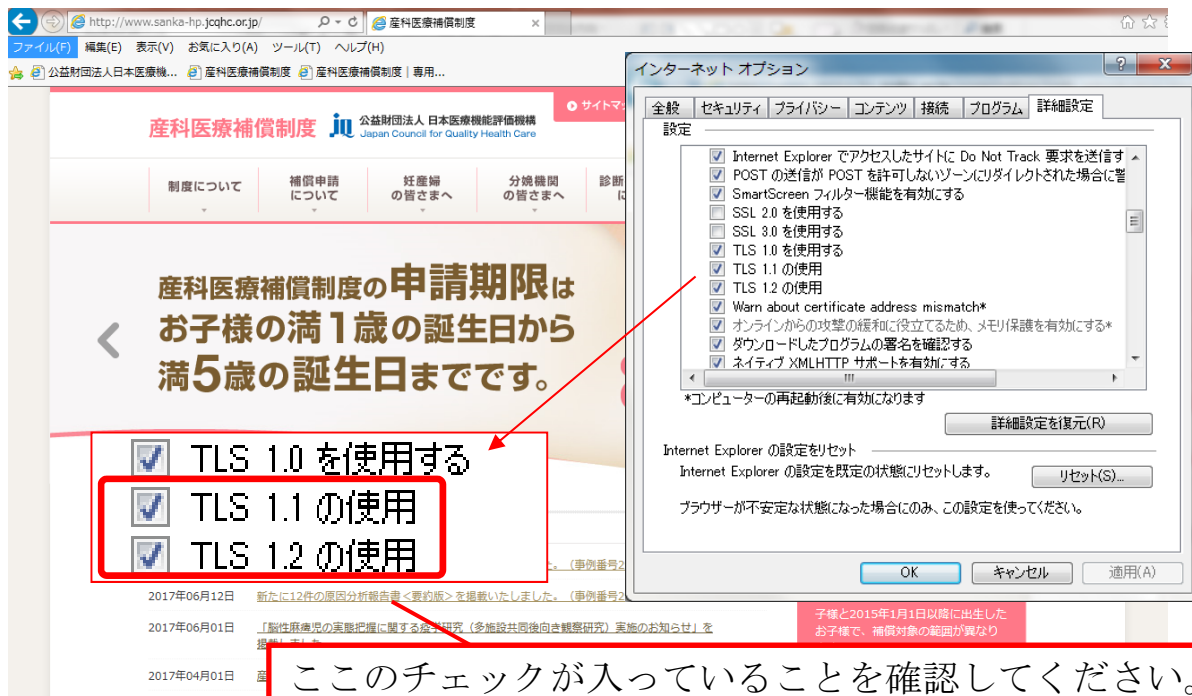
設定 2

Internet Explorerのインターネットオプションの設定変更について

①「ツール」－「インターネットオプション」を選択しクリックをしてください。



②インターネットオプションから「詳細設定」タブを選択し、設定の「セキュリティ」で、TLS1.1およびTLS1.2のチェックを入れてください。

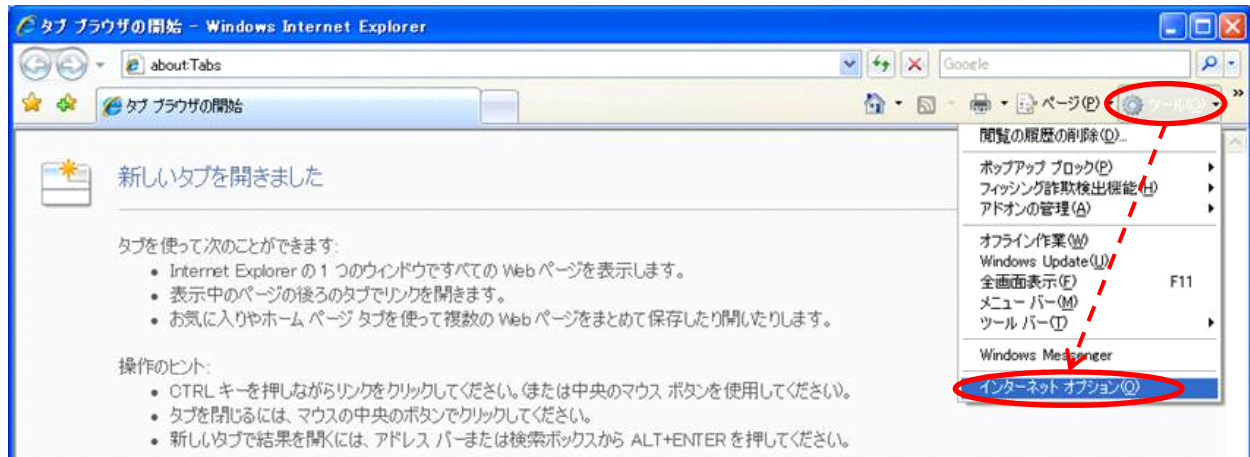


以上で設定は完了です。

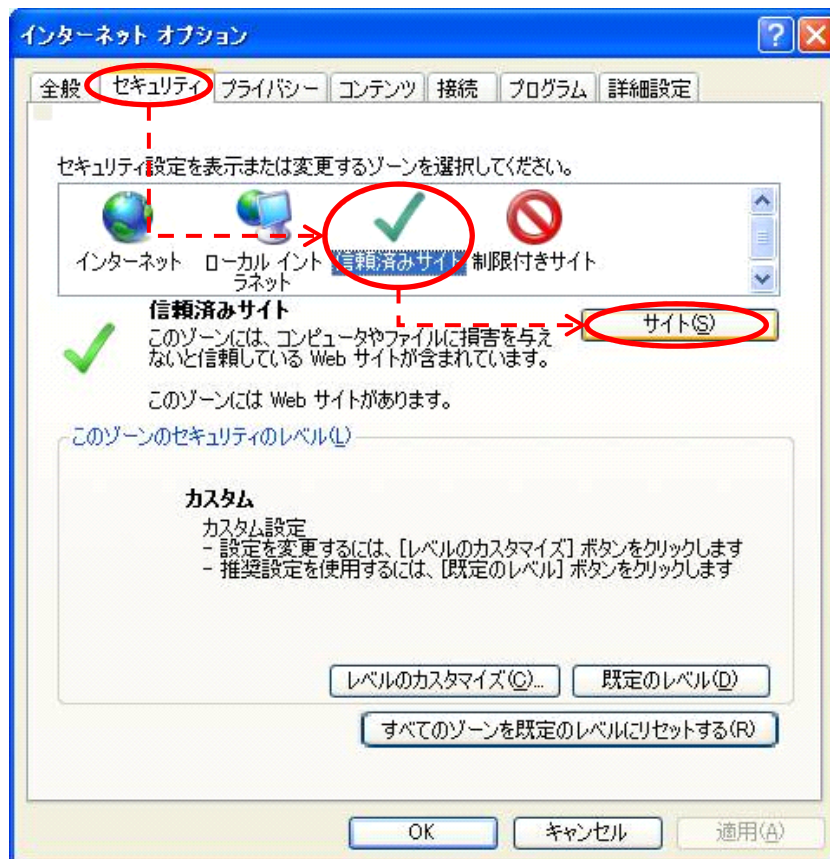
設定3

信頼済みサイトへのWebサイトの追加について

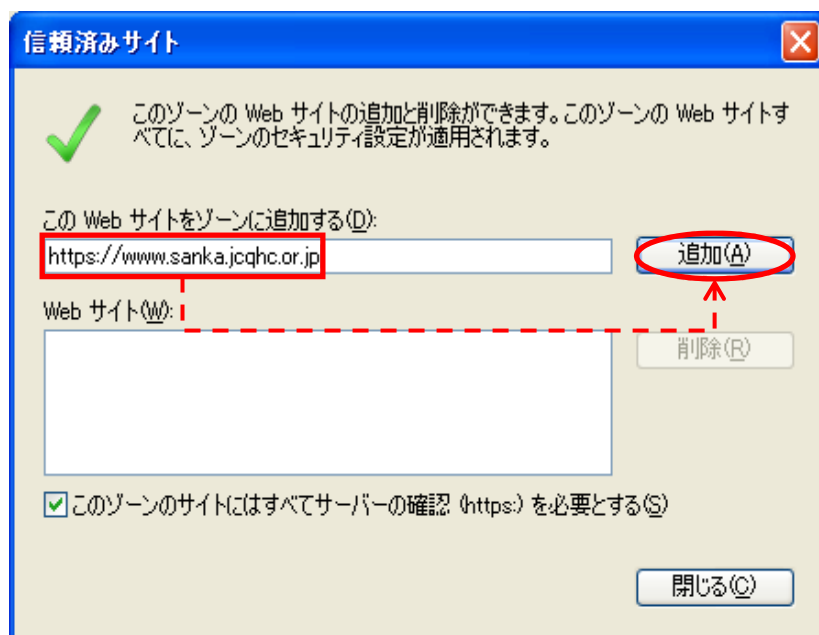
- ① ウィンドウの右上に表示されている「歯車マーク」－「インターネットオプション」をクリックしてください。



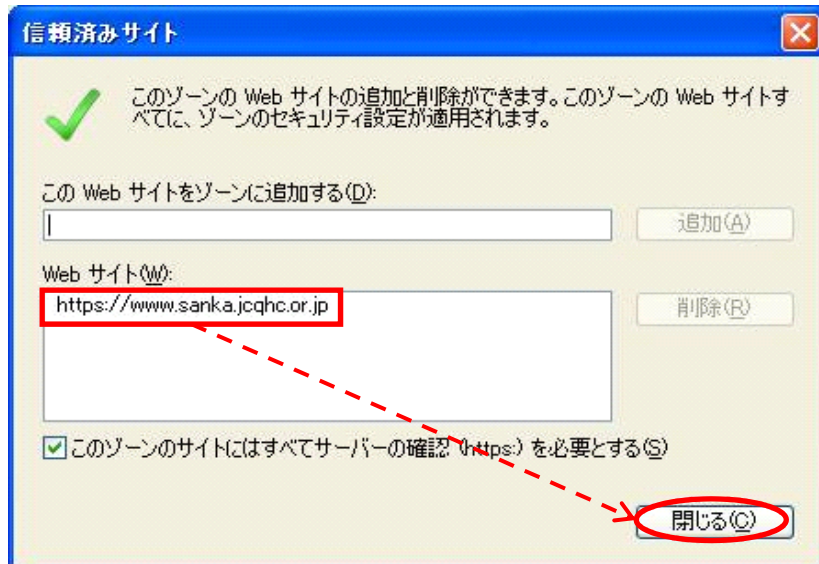
- ② 「セキュリティ」タブを開き、「信頼済みサイト」を選択し、「サイト」をクリックしてください。



- ③ 「このWebサイトをゾーンに追加する」欄に「https://www.sanka.jcqhc.or.jp」を登録し、「追加」をクリックしてください。



- ④ 「Webサイト」欄に「https://www.sanka.jcqhc.or.jp」と表示されていることを確認し、「閉じる」を押してください。



以上で設定は完了です。

<設定1～設定3を行ってもログインできない場合>

Webシステム用USBキー専用プログラムのインストールについて (USBキーご利用の場合のみ)

- ①産科医療補償制度のホームページ（<http://www.sanka-hp.jcqhc.or.jp/index.html>）へアクセスし、「分娩機関の皆さまへ」⇒「加入手続き」をクリックしてください。



- ②「専用Webシステムの導入要件」をクリックしてください。



③「CD-ROM装置」の項目より証明書を受け取られた時期のソフトをダウンロードして下さい。

詳しい内容はこちら

補償申請期限のご案内
についてはビデオでも
解説しています。

産科医療補償制度
専用コールセンター

0120-330-637

受付時間:午前9時～午後5時
(土日祝除く)

■PDF閲覧ソフト

AdobeReader 11、Adobe Acrobat Reader DC

■USB関連機器

USB関連機器が使用できること※

※ USB関連機器が使用できないものの、専用Webシステム導入を希望される場合には、CD-ROM

■CD-ROM装置

CD-ROM装置があること

※ CD-ROM装置がない場合には、以下のソフトをダウンロードしてください。
・2017年7月以降に証明書を受け取られた方は、[こちらのソフトをダウンロードしてください。](#)
・2017年6月以前に証明書を受け取られた方は、[こちらのソフトをダウンロードしてください。](#)
(管理者権限「Administrator」をもつユーザでパソコンを立ち上げてください。)

お問い合わせ

産科医療補償制度専用コールセンター

0120-330-637

受付時間:
午前9時～午後5時
(土日祝除く)

※ なお、03-5800-2231でもおかけいただくことができます。

【ポイント】
証明書を受け取られた時期により、
ダウンロードするソフトが
異なります。

④「ファイルのダウンロード」の画面が表示されますので、ファイルを「開く」を選択すると、ダウンロードが始まります。

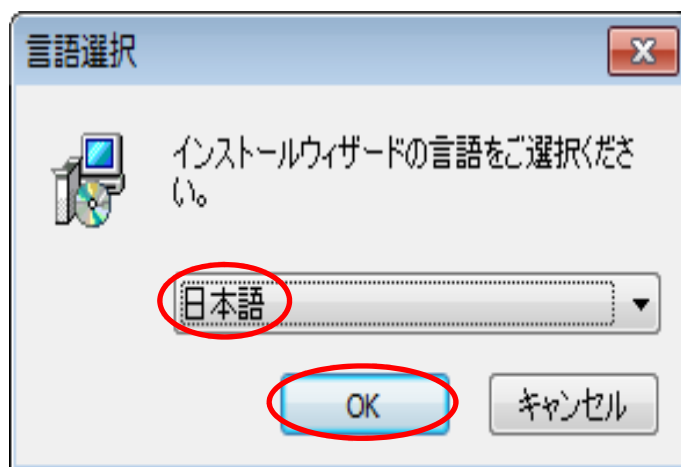


2017年7月以降に証明書を受け取られた方は
9ページに進んでください。

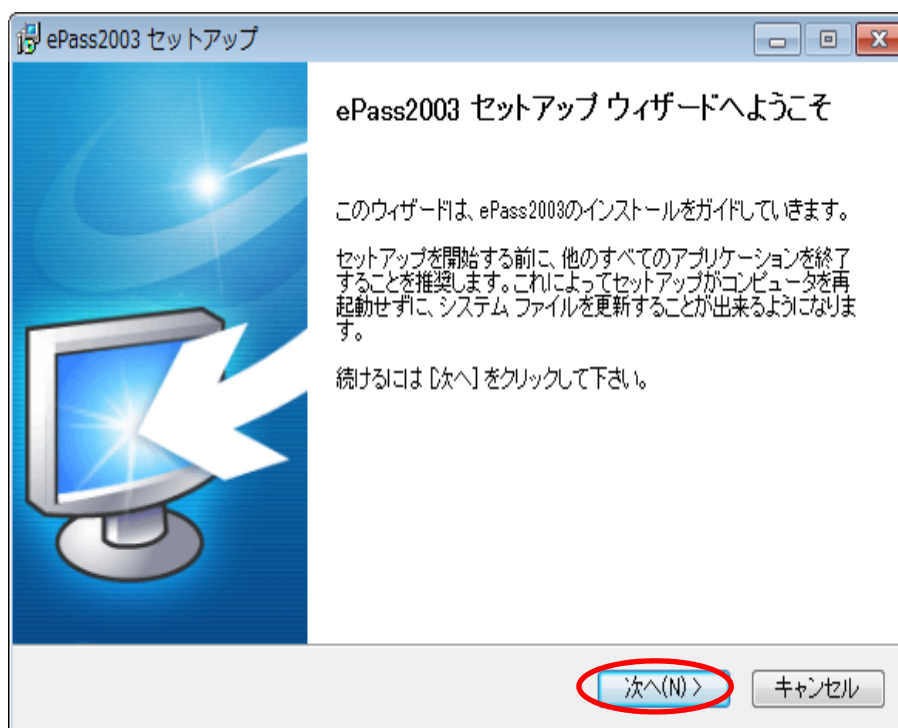
2017年6月以前に証明書を受け取られた方は
12ページに進んでください。

●2017年7月以降に証明書を受け取られた方 (ePass2003のドライバのインストール)

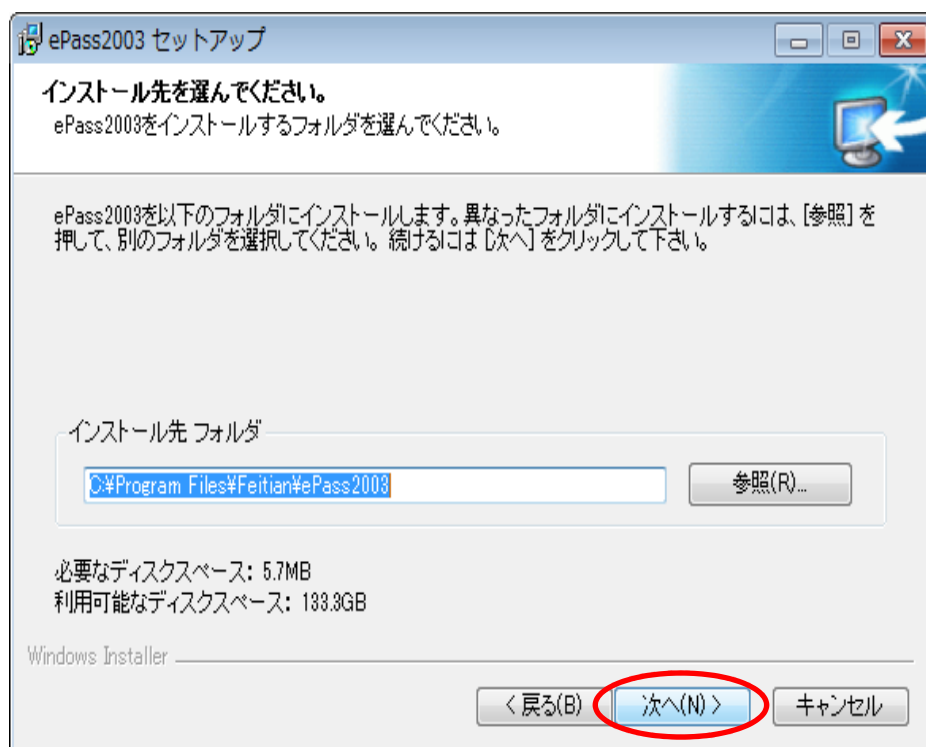
- ⑤ 「ePass2003-setup.exe」のファイルをダブルクリックしてください。
しばらくすると、言語選択の画面が表示されますので、「日本語」を選択し
「OK」を押してください。



- ⑥ しばらくすると、以下の画面が表示されますので「次に」を押してください。



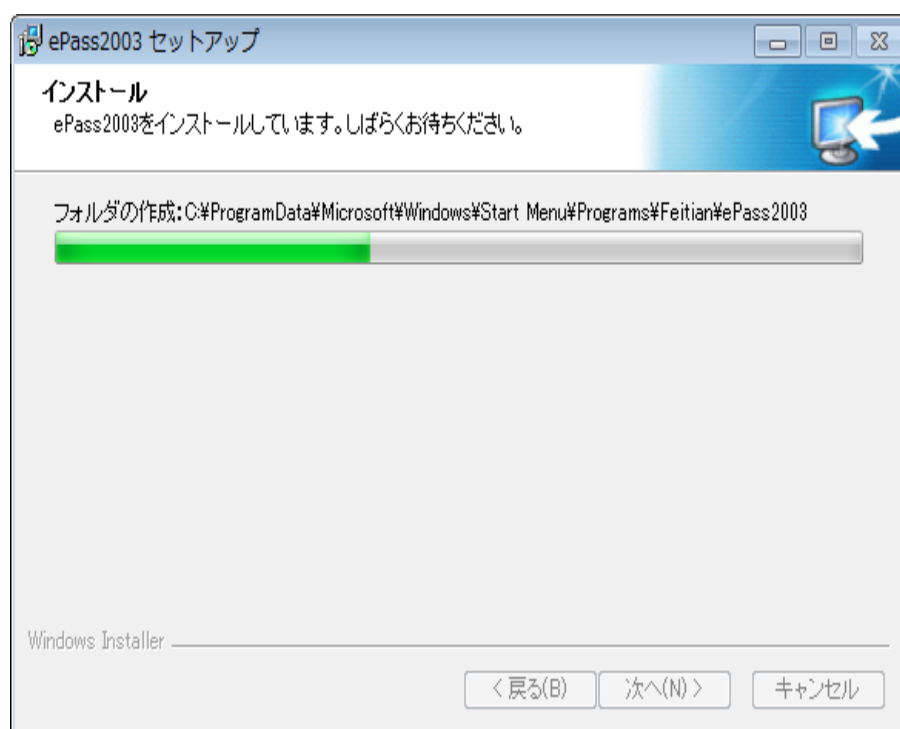
⑦インストール先フォルダは変更せず、「次へ」を押してください。



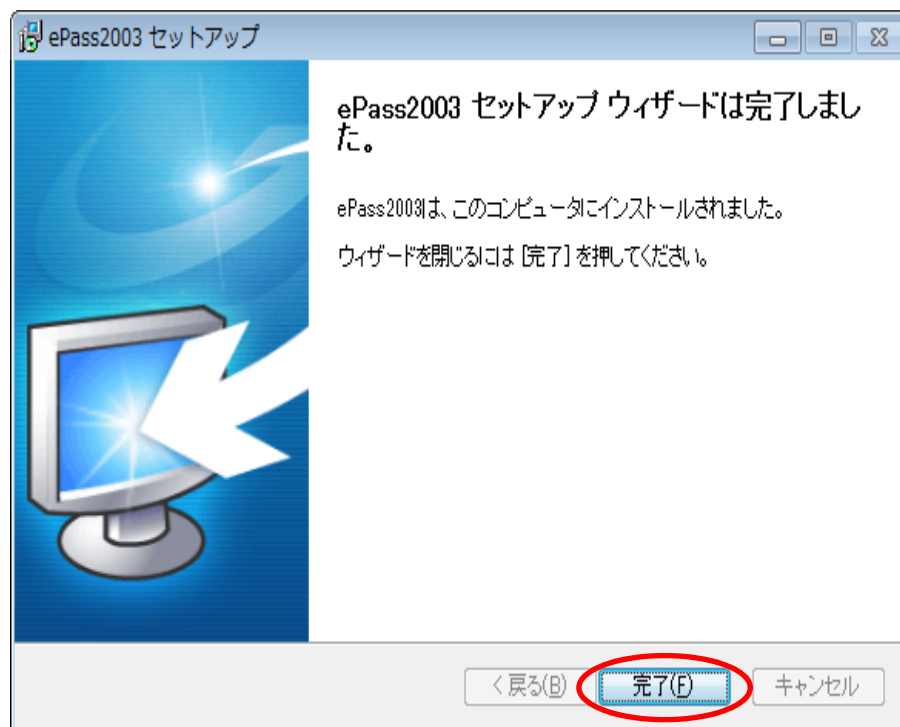
⑧「Private CSP」を選択し、「インストール」を押してください。



⑨ePass2003のインストールが始まります。



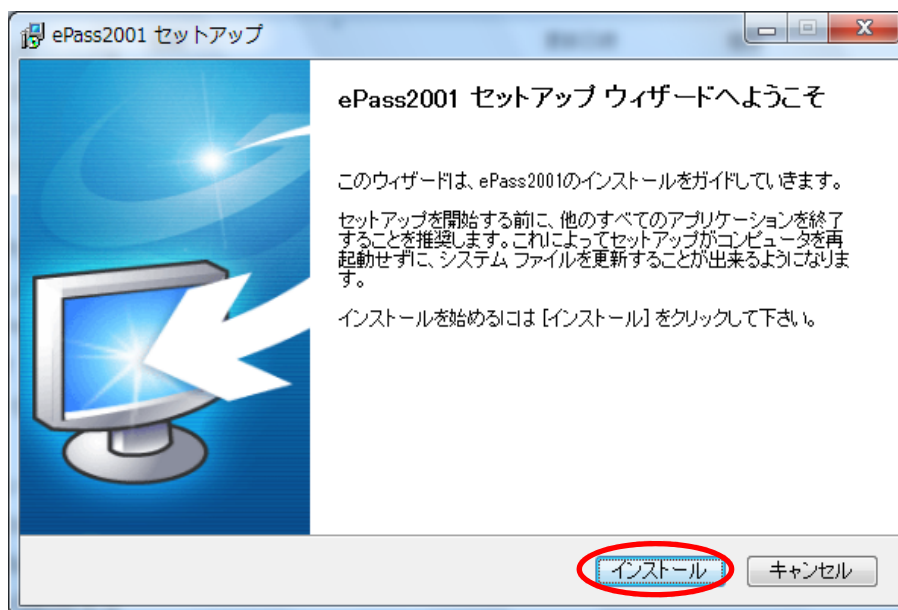
⑩以下の画面が表示されたら、「完了」を押してください。



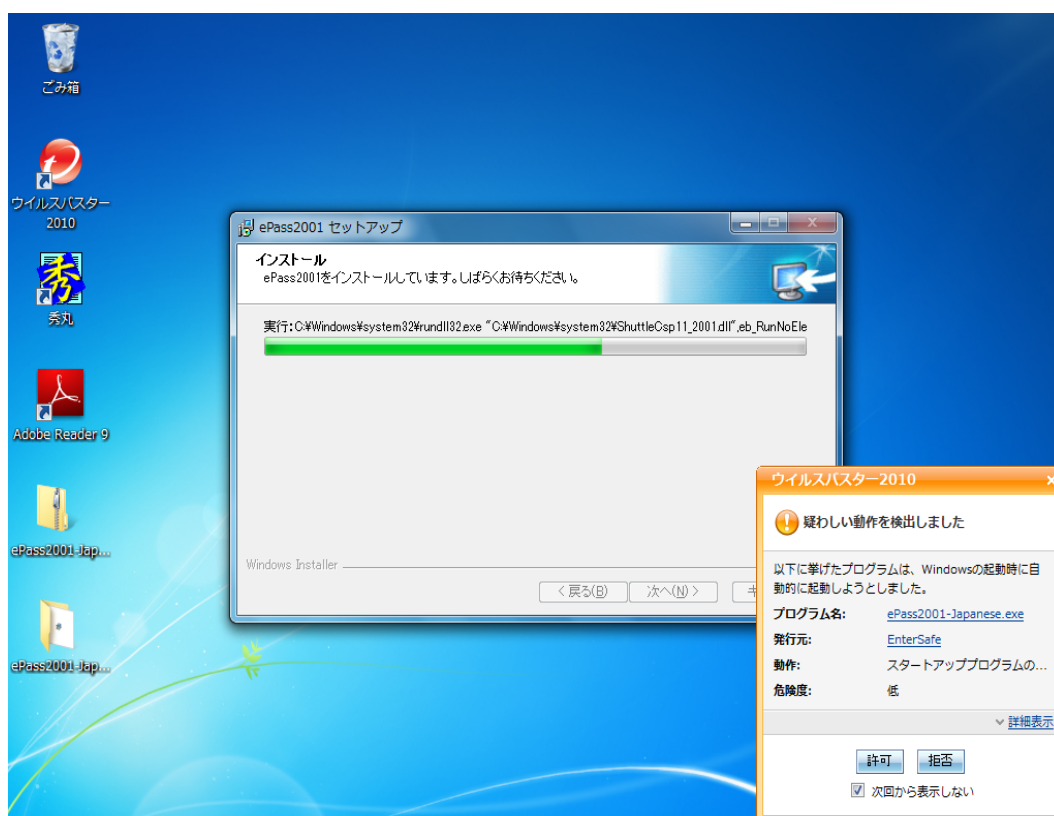
以上で、ePass2003のインストールは完了です。

●2017年6月以前に証明書を受け取られた方 (ePass2001のドライバのインストール)

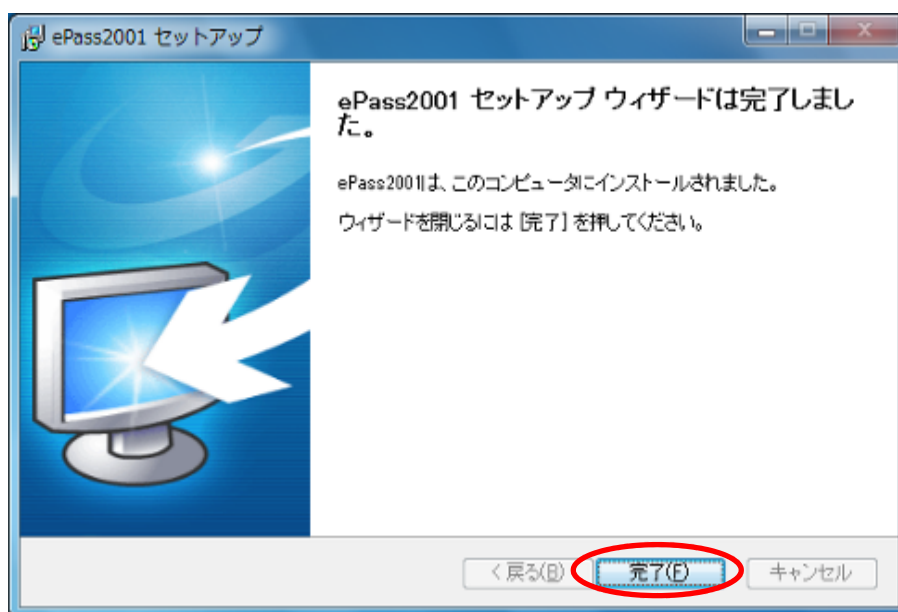
- ⑤' 「許可する」を選択すると、「ePass2001-Japanese」のファイルが表示されますので、ダブルクリックしてください。
しばらくすると、以下の画面が表示されますので「インストール」を押してください。



- ⑥' インストール中、ウィルス対策ソフトがプログラムの変更を検知する場合がありますが、その場合は変更を「許可」を押してください。



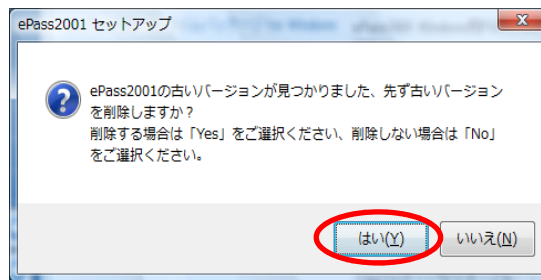
⑦' 以下の画面が表示されたら、「完了」を押してください。



以上で、ePass2001のインストールは完了です。

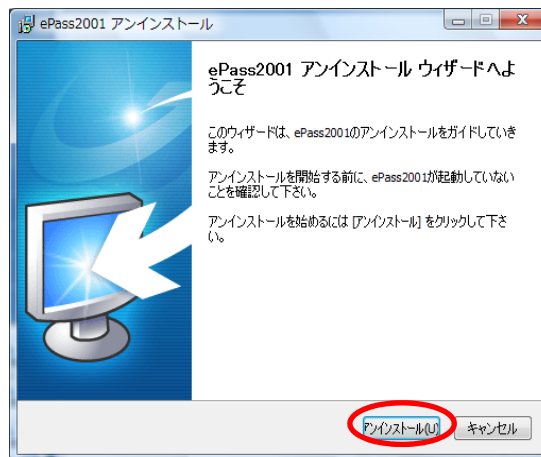
<補足>ePassの古いバージョンがインストールされている場合

- ①既に、パソコンにePassの古いバージョンがインストールされている場合は、以下のような画面が表示されます。新しいバージョンをインストールするためには、この画面の「はい」を押してください。



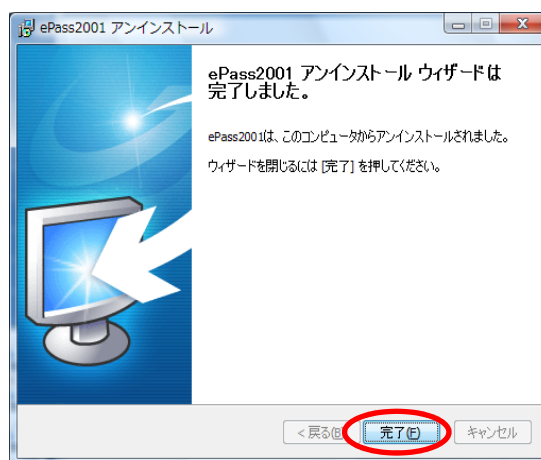
画面は、ePass2001のアンインストールの場合の表示です。

- ②上記<補足1>で「はい」を選択し、「アンインストール」を押すと、ePassの古いバージョンが削除されます。



画面は、ePass2001のアンインストールの場合の表示です。

- ③「完了」を押し、新しいバージョンのePassをインストールしてください。



画面は、ePass2001のアンインストールの場合の表示です。

以上で、ePassの古いバージョンはアンインストールされ、新しいePassがインストールできるようになります。